

2018年度 2年現代文 B シラバス

科目名	単位数	学 年	学期	必修・選択	対象学科	指導者名
現代文 B	2単位	2	全	必修	普通科	中石 エリ子 印 赤嶺 昌代 印 仲村 優子 印 仲松 綾子 印

1. 概要及び目標

近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。

2. 成績評価

成績の評価は下記の資料に基づいて総合的に行う。

- 定期テスト
- 学期ごとに中間考査・期末考査を実施する。
- 中間・期末考査は、授業内容からの出題を主とするが、自主学習課題も範囲に加え、応用問題を含めて出題する。
- 小テスト
- 授業の中で、適宜小テストを実施し、学習意欲の向上を図るとともに学習習慣や学習姿勢も察し、指導する。
- 提出物
- 授業の進度に応じ、自宅学習むけに課した課題の提出。
- 長期休業中の課題の提出。
- その他、意見文・ノート等の提出。
- 授業
- 授業の出席状況・発問などに対する主体的な姿勢を評価する。

3. 使用教科書・教材

- 教科書：『精選現代文B』（三省堂）第一部
- 副教材：『ビジュアルカラー国語便覧』（大修館書店）
- 副教材：『やさしくくわしい古典文法』（尚文出版）
- 副教材：『みるみる覚える古文単語 300』（いいずな書店）

4. 授業の展開と形態

- 普通科 10 クラス(9 組・10 組は特進クラス)。1 組～8組は一斉授業、9・10組は2クラス3展開。

5. 学習方法

- 授業は進度表に沿って行ない、適宜課題や小テストを実施して学習内容の定着を図る。
- ノート・課題等を適宜提出させる。

6. その他(履修上の注意)

- 成績評価は、定期テストを重視するが、授業態度・提出物の状況が悪い生徒については厳しく対応する。必要に応じて保護者に通知する。

7. 評価の観点の趣旨

a. 関心・意欲・態度	b. 話す・聞く能力	c. 書く能力	d. 読む能力	e. 知識・理解
国語で理解して表現の意図を正確に読み取ることを重視している。	目的や場に応じて話したり聞いたりする力を伸ばし、発展させている。	必要な情報を用いて、相手に適切な文章を書くことを目指している。	近代以降の文章を的確に読み取り、自分の考えを深め、発展させている。	言語文化及び言葉の特質やきりなどについて、知識を身に付けている。

8. 学習計画及び評価方法

第 1 学 期						
月	教材	学習のねらい	言語活動例	単元の目標	具体的な評価規準	
4	ヤマザキマリ「地球上の旅人」	「旅」に対する筆者の想いを読み取り、話し合うことができる。 学習指導要領の指導事項 ア/オ	イ 論理的な文章を読んで、筆者の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。	関心・意欲・態度	読むことを通じて、筆者の思考を想像力豊かに読み取るようとする態度を身につける。	想像力を働かせながら文章を読むようとしている。
				読む能力	論点の関係を捉えながら文章を読む。	論点の関係を捉えることで要旨を把握しながら文章を読んでいる。
				知識・理解	表現の特色を理解する。	文体やレトリックなど、表現の特色について理解を深めている。
5	中島敦「山月記」	「李徴」及び「袁蓀」の視点に沿いつつ、〈語り手〉が構成する場面の意味を考える。 学習指導要領の指導事項 イ/オ	ア 文学的な文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	関心・意欲・態度	表現上の特色に注意しながら文章を読むようとする態度を身につける。	文章の特色に注目することで内容の深い理解を目指そうとしている。
				読む能力	人物の心情を理解しながら文章を読む。	人物の心情の推移を把握しながら文章を読み取っている。
				知識・理解	語句の意味や用法を的確に理解する。	漢語的な表現や語句の意味についての理解を深めている。
6	岸田秀「恐怖とは何か」	人間は本来的に「自我」の安定を乱すものへ恐怖を抱くという筆者の主張を読み取る。 学習指導要領の指導事項 ア/オ	イ 論理的な文章を読んで、筆者の考えやその展開の仕方などについて意見を書くこと。	関心・意欲・態度	読むことを通じて、思考力を伸長しようとする態度を身につける。	評論を読むことで、視野の拡充を図ろうとしている。
				読む能力	構成を確かめながら、筆者の主張を読み取る。	筆者の考えの展開に注意しながら、文章の内容を読み取っている。
				知識・理解	段落相互の関係を理解する。	文章の組立てについて理解を深めている。
第 2 学 期						
月	教材	学習のねらい	言語活動例	単元の目標	具体的な評価規準	
9	谷川俊太郎「二十億光年の孤独」 吉原幸子「パンの話」 宮沢賢治「永訣の朝」	繰り返し音読することにより、それぞれの作品世界の理解を深め、詩人たちの個性に触れる。 学習指導要領の指導事項 イ	ア 文学的な文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	関心・意欲・態度	詩のもつ独特の韻律に気づこうとする態度を身につける。	繰り返し音読することで詩の韻律に慣れようとしている。
				読む能力	描かれている情景を把握し、作者の思いを読み取る。	一つ一つの表現に即して、その意味を明らかにしている。
				知識・理解	詩の表現形式や修辞を理解する。	詩の表現形式や修辞について、理解している。
10	若林幹夫「メディアと歴史」	人間が生み出した道具や技術によって、私たちが拡張された身体と社会を生活しているということの意味を読み取る。 学習指導要領の指導事項 ア/オ	エ 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。	関心・意欲・態度	文章の構成や展開を確かめ、筆者の意図を捉えようとする。	語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取ろうとしている。
				読む能力	文章の構成や展開を確かめ、筆者の意図を捉えている。	語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取っている。
				知識・理解	文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。	読むことに必要な文章の組立て、語句の意味、語句の用法、表記の仕方について理解している。

11	隈研吾 「コンクリートの時代」	十世紀を代表する、普遍的(グローバル)な技術としてのコンクリートがもたらした功罪について理解する。 学習指導要領の指導事項 ア/オ	エ 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。	関心・意欲・態度 読む能力 知識・理解	文章の構成や展開を確かめ、筆者の意図を捉えようとする。 文章の構成や展開を確かめ、筆者の意図を捉えている。 文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。	文章の組立てや骨組みを的確に捉えようとしている。 文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	
	12	横光利一 「蠅」	「空虚」な宿場の風景をふまえながら、「蠅」が物語に対して持つ役割について考える。 学習指導要領の指導事項 イ/オ	ア 文学的文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	関心・意欲・態度 読む能力 知識・理解	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わっている。 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解している。	文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 言語が文化の享受や発展にどのように関わっているのかについて理解している。
		村上春樹 「レキシントンの幽霊」	「僕」が「レキシントンの幽霊」の体験をどのように受けとめたのかを考える。 学習指導要領の指導事項 イ/オ	ア 文学的文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	関心・意欲・態度 読む能力 知識・理解	文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わおうとする。 文章に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み味わっている。 国語における言葉の成り立ち、表現の特色及び言語の役割などを理解している。	文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の行動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。 言語が文化の享受や発展にどのように関わっているのかについて理解している。

第 3 学 期

月	教材	学習のねらい	言語活動例	単元の目標		具体的な評価規準
1 2 3	西谷修 「戦争の〈不可能性〉」	核兵器によって、不可能な戦争の中に「宙吊り」になっている現代世界のありようについて読み取る。 学習指導要領の指導事項 ア/オ	エ 文章を読んで関心をもった事柄などについて課題を設定し、様々な資料を調べ、その成果をまとめて発表したり報告書や論文集などに編集したりすること。	関心・意欲・態度	文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価しようとする。	語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取るようとしている。
				読む能力	文章の構成や展開を確かめ、内容や表現の仕方について評価している。	語句や表現に注意して文脈を捉え、筆者の考えなどを、間違いなく、過不足なく読み取っている。
				知識・理解	文や文章の組立て、語句の意味、用法及び表記の仕方などを理解し、語彙を豊かにしている。	読むことに必要な文章の組立て、語句の意味、語句の用法、表記の仕方について理解している。
夏目漱石 「こころ」	叙述に即して人物の心情を読み取り、近代の小説世界を想像力豊かに読み味わう。 学習指導要領の指導事項 イ/オ	ア 文学的文章を読んで、人物の生き方やその表現の仕方などについて話し合うこと。	関心・意欲・態度	小説の世界を、想像力豊かに読み味わおうとする態度を身につける。	表現に即して、人物や情景の描写を味わいながら小説を読むようとしている。	
			読む能力	叙述に即して人物の心情を読み取る。	情景や会話の描写から、人物の様子について考察しながら読んでいく。	
			知識・理解	近代の文章や文学の変遷を理解する。	作者の思想や作品について、理解を深めている。	